

研究大学強化促進事業
研究アウトリーチコンテンツ作成支援

2021 年度 研究サマリー作成伴走支援 募集要項

【概要】

本学では、研究大学強化促進事業において、“世界の頭脳が行き交う大学”を目指す姿として、多様な研究人材が集う研究環境の実現を目指しています。そこでダイバーシティ研究環境推進室では、国際共同研究、異分野融合、産学連携等、本学女性研究者と他者との連携を促進することを目的に、特定の専門分野以外の研究者に自身の研究の魅力を効果的にアピールする資料を作成する“研究サマリー作成伴走支援”を実施いたします。

【支援内容】

研究の内容と独自性を効果的に他者に伝える基盤となる研究サマリーを作成するにあたり、コンサルタントによる伴走（指導・助言）の機会を提供します。

1 回 1 時間のオンライン面談を 2 回実施、また期間はおよそ 2 か月を想定しています。

＜具体的な支援の流れ＞

- ① 申請書を Ree-D に提出
- ② Ree-D にて採否を決定し申請者に通知
- ③ Ree-D からコンサルタントに申請者情報を提供
- ④ 申請者は、研究棚卸についての動画を視聴し、研究棚卸シートと領域リサーチフレームを作成・提出
- ⑤ オンライン面談 1：コンサルティングのゴール設定、研究内容とフェーズに合わせたアドバイス・具体策の提案
- ⑥ 面談 1 を踏まえて申請者本人により研究サマリー（5 枚のスライド）作成・提出
- ⑦ オンライン面談 2：資料のブラッシュアップにかかるアドバイス・具体策の提案
- ⑧ 面談 2 を踏まえて申請者本人により研究サマリーを修正・提出、コンサルトより最終コメントのフィードバック

【支援対象者】

以下の要件をすべて満たす者を支援対象とします。

- ・本学に所属する女性の教員（准教授、講師、助教（特任教員でこれらの職層の者も含む））および研究員（博士研究員・学術研究員等、教員以外の立場で雇用されている者）であること
- ・国際共同研究、異分野融合研究、産学連携等に向けて、多様な他者との連携を行っているまたは将来行う意思があること
- ・提出書類一式をコンサルタントに提供することに同意できること
- ・コンサルタントと日本語でコミュニケーションがとれること

【支援件数】

3件を予定

【申請方法】

所定の申請書一式（様式1、様式2）を、ダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出してください。

メール送信先： reed@synfoster.hokudai.ac.jp

第1回申請締め切り 2021年6月30日

第2回申請締め切り 2021年7月30日

ただし、第1回の締め切りで予定の支援件数に達した場合には募集を終了し、第2回の募集は行いません。

【審査方法】

申請者より提出された書類に基づき、ダイバーシティ研究環境推進室にて審査を行い、採否を決定します。申請書の受理連絡後、2週間以内に採択可否を連絡します。

【支援を受けた場合の義務】

- ・支援終了後から1か月以内に、所定様式の報告書を提出してください。
- ・当該年度末に、研究サマリーの利用状況等調査を行います。
- ・Ree-Dが主催するシンポジウム、イベント、セミナー等への積極的な参加をお願いします。

また、将来の支援説明会等において、支援利用についての発表や文章の提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

申請書等の提出先・お問合せ先：

北海道大学人材育成本部 ダイバーシティ研究環境推進室

電話：011-706-3625

メール：reed@synfoster.hokudai.ac.jp